



1958年12月1日創立 国際ロータリー 第2730地区

鹿児島南ロータリークラブ

2022-2023年度 国際ロータリーテーマ 「イマジン ロータリー」 2022-2023年度 RI第2730地区スローガン 「知力を高め 未来に繋げ 多様なあるロータリークラブの実現に」

週報

Vol.65 No.7

令和4年(2022年)

9月7日

2022-2023年度 クラブのスローガン 「多様性を活かし、ロータリーで楽しもう」

姉妹クラブ: 台湾高雄東 RC 友好クラブ: フィンランド ロヴァニエミ・サンタクローズ RC ドイツ カールシュタット・アルンシュタイン RC 宮城県多賀市 多賀城 RC

会長: 池田 京子 会長エレクト: 柳元 尚喜 会長ノミニ: 盛澤 篤司 幹事: 澤野 正幸

2022-2023年度 RI会長 ジェニファー・ジョーンズ

2022-2023年度 RI第2730地区ガバナー 山ノ内 文治(鹿児島RC)

市内グループガバナー補佐 A: 上野 欣一(鹿児島東RC) B: 宮内 秀人(鹿児島北RC)

基本的教育と識字率向上月間・ロータリーの友月間

【事務所】
〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目8-10
TEL:099(254)1117 FAX:099(254)1119
E-mail: south-rc@po.minc.ne.jp
【例会日】毎週水曜日 12:30~13:30
【例会場】サンロイヤルホテル

Rotary 【第3036回例会】第4回クラブ協議会 (ガバナー公式訪問前上野ガバナー補佐訪問)

令和4年8月31日 第3035回例会

[点鐘] [ロータリーソング] それでこそロータリー
[お食事] お弁当持ち帰り

会長の時間

【会長の時間：ポリオ関連のロータリー声明文について】

現在、野生株ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタンの2か国で、ポリオ根絶推進活動(本クラブも賛同する会員の皆様が寄付支援)の重要性を明らかにしています。先週、ワールドニュースでポリオ報道があり、この関連ででしょうか、RI日本事務局ロータリー財団室 NEWS2022年9月号に、ポリオ関連の「**米国と欧州での最近のポリオ検出に関するロータリーの声明**」が掲載されていました。

『**ロータリーの声明**』は下記のとおりで。

最近、米国ニューヨーク州でワクチン由来ポリオウイルス2型が検出され、英国ロンドンで収集された複数の環境サンプルからウイルス分離株が確認されたことは、ポリオが世界のどこかに存在する限り、どの国においても脅威であることを改めて思い知らせるものとなりました。これらの事例は、ポリオをはじめワクチンで予防可能な他の疾病から身を守る唯一の方法としての予防接種の重要性、および予防接種を奨励するために地域社会で引き続き行うべき活動の重要性を明らかに示しています。世界で野生型ポリオウイルスの症例数がゼロに近づく中、ポリオがなくなった地域も含め、あらゆる形態のウイルスを追跡することの重要性が高まっています。

全人口におけるワクチン接種率が高い米国では、麻痺を引き起こすポリオのリスクは引き続き低いと考えられています。子どもが十分なワクチンを受けていれば、ポリオによって麻痺を発症するリスクはごくわずかです。米国疾病対策センター(CDC)によると、生後24か月の子どもの92.6%がポリオ予防接種を受けており、これは世界保健機関(WHO)の目標である95%をわずかに下回るレベルです。

世界からポリオが根絶されるまで、ポリオから身を守るために各国が取ることのできる最善の策は、高い予防接種率と徹底的な疾病サーベイランスを維持すること、および、ポリオ発生に備えることでウイルスの再流入や再発生のリスクと結果を最小限に抑えることです。

現在、世界でポリオウイルスの伝播を永久に食い止めるチャンスが訪れています。とはいえ、寄付者や各国政府を含め、あらゆる関係者が**世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)**の2022-2026戦略を全面的に支持することで、ポリオ根絶への決意を新たにしなければなりません。

この戦略は、野生型ポリオを根絶し、変異型ポリオウイルス(cVDPV)の発生をなくすために、各国政府からのさらなる説明責任と当事者意識を促しながら、緊急時の態勢を整えることに焦点を当てています。ロータリーは、140万

人以上の会員を擁する世界的な奉仕団体であり、30年以上にわたり、世界的なポリオ根絶活動の中心的存在となってきました。ロータリーは毎年、ビル&メリンダ・ゲイツ財団との資金提携を通じて、世界的なポリオ根絶の取り組みに1億5000万ドルを拠出することに力を注いでいます。ポリオを永久になくすため、ロータリー会員はこれまでにボランティアとして多くの時間を捧げ、26億ドル以上の資金を投じてきました。また、パートナー団体とともに世界中の地域社会に働きかけ、毎年4億人以上の子どもに予防接種を行うことで、高いワクチン接種率を促しています。ロータリーやパートナー団体による予防接種活動がなかったら、今日、さらに2000万人以上が麻痺を患っていた可能性があります。

今こそ、全力で行動するときです。新型経口ポリオワクチン2型の使用が開始されており、このワクチンは伝播型ワクチン由来ポリオウイルスの発生を抑える遺伝子的安定性が従来よりも高いものです。政治的・資金的なコミットメントが維持されれば、いかなる子どももポリオによる麻痺に苦しむことのない世界を実現できると、GPEI(世界ポリオ根絶推進活動)は確信しています。2022年8月18日

さて、本日は「みんなで 語ろう会I」テーマは、〜クラブを盛り上げ、「笑顔ある居心地の良い例会」の開催とは〜です。コロナ禍で親睦を深めるには難しい状況ですが、マスクから見える優しい目を活かして語っていただきたいと思います。よろしくお祈りします。

会務報告

- ①9/4(日) 地区補助金セミナーがZoomで開催されます。原田部門長、武井地区副委員長が出席です。
- ②9/2(金) ロータリー奉仕デー連絡会議がZoomで開催されます。川窪部門長、直井委員長が出席です。
- ③例会終了後、第2回定例理事会を開催しますので理事役員はお集まりください。
- ④9/23(金) 15:00 宝山ホールで『2022 マリンバ薬局チャリティーコンサート』が開催されます。詳しい内容はチラシがありますので、欲しい方は事務局にお尋ねください。
- ⑤上菌会員からお預かりしましたチラシをお配りしています。また、オンデマンド配信もされます。そのチラシは事務局にあります。
- ⑥市内ロータリークラブ会員名簿ができましたのでお配りします。
- ⑦先週の武井会員の卓話の中で、コロナ感染時の注意事項などプリントしたものが欲しい方は、事務局にお尋ねください。